



# あさひ台

学 校 報  
第 5 2 0 号  
R6. 2. 29  
五城目小学校

学校教育目標

夢高く 心たくましく 学び合う五小の子  
～ つなぐ ひらく つくる ～

## 思いを行動に ～ 主体的に動く子どもたち

1月のある朝、スクールバスを降りた1年生が「校長先生～！」と走ってきました。今日も元気だなど、安心した気持ちでグータッチ。寒い朝でしたが、そのお子さんは手袋を履かず素手のままでした。グータッチの後、おもむろに開かれた彼の右手には、しっかりと500円玉が握られていました。落としてしまわないように、素手のまま大事に握りしめてバスに乗っていたのでしょ。そして一刻も早く募金箱に入れようと、走ってきたのだと思います。

プログラム委員会とボランティア委員会が行った能登半島地震募金活動では、五城目小学校児童会として62,350円の見舞金を魁新報社に届けることができました。保護者の皆様の御協力に深く感謝申し上げます。この活動で何よりうれしかったことは、子どもたちが自分の思いを行動に移すことができたということです。

7月には大雨の被害により子どもたちも深い傷を負いました。そのときたくさんの方々からの支援を目の当たりにし、感謝の気持ちを抱くとともに、自分たちにもできることがあると学びました。ふれあい年賀状では、自衛隊、大槌町、丸森中学校、ボランティアの方々などへ、感謝の気持ちを届けました。

能登半島地震はそのあとに起きました。1月15日には全校で黙とうをささげ、「自分にできることはないか考えましょう。」と呼びかけました。子どもたちはしっかりと考えていたようです。数日後、教師からのたった一言の呼び水で、子どもたちは「自分たちも何かしたい」「募金運動をしたらどうか」と声に出し、思いを行動に移したのです。

話合いの結果、プログラム委員会とボランティア委員会が担当することになりました。呼びかけの便りや募金箱の作成は休み時間等に行い、募金活動期間は曜日ごとに担当を決めて廊下に立ちました。毎年、緑の羽根募金や赤い羽根募金などを行っていますが、それらは協力の依頼を受けて行っている活動です。今回の募金活動は、ゼロから子どもたちが企画し、始動させた活動です。子どもたちの思い・願いに、たくさんの方が協力されたことに、子どもたちは満足していることでしょう。そして、自己有用感を高めることができたことと思います。

思いを行動に移すことは、決して容易なことではありません。しかし、今回経験した子どもたちは、次の機会にはよりスピーディーに行動することができるでしょう。

この経験を、今後に活かしてくれることを願っています。

能登半島地震募金活動  
五城目小学校児童会 62,350円  
五城目小学校PTA 52,546円 (県PTA 連合会へ)  
御協力ありがとうございました。

(校長 島崎 徳之)

## 学校運営協議会による評価

2月26日（月）学校運営協議会が開催されました。この会の主な役割は、学校運営について教育委員会又は校長に意見を述べること、校長が作成する学校運営の基本方針を承認することなどです。

委員の皆様から、次のとおり今年度の学校運営に対する評価をいただくとともに、来年度の学校経営基本方針について承認をいただきました。

1 夢につながる主体的な学び…「かがやく子」を目指して	
A：9人 B：5人 C：0人	
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個に応じたきめ細かい指導については、今後も工夫を継続してほしい。</li> <li>・自ら考え、学び続ける力、そして自分の意見を相手に伝えるようにしっかり話すことは大事なことだと思っている。今後も引き続き「自発的な学びができる子」の育成に努めていただきたい。</li> </ul>
2 夢に向かって磨く豊かな心…「やさしい子」を目指して	
A：11人 B：2人 C：0人	
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標の設定・取組状況もすばらしいと思います。学校が楽しい場所と思っていることも安心感があります。</li> <li>・体験活動や異年齢集団の活動を一層工夫し、「思いやりの心」の育成に取り組んでほしい。</li> </ul>
3 夢を支える健やかな体…「明るく元気な子」を目指して	
A：5人 B：8人 C：0人	
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「早寝早起き朝ごはん！」小学生のうちはなるべく重点におくべきことと思います。スキルアップメディアの取組に期待します。</li> <li>・基本的な生活習慣の育成のために、家庭との連携をさらに強化してほしい。</li> </ul>
4 学校・家庭・地域との連携	
A：13人 B：0人 C：0人	
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域とともにある学校」を目指し、地域の学習素材や人材を活用した取組を今後も模索してほしい。</li> <li>・学校と地域との連携が深まってきたことは大いに評価できる。恵まれた教育環境を生かした学習活動も充実してきた。</li> </ul>

委員の皆様から頂いたたくさんのご意見を来年度の学校運営に生かし、学校教育目標の具現化に努めてまいります。

## 6年生を送る会

29日（木）、6年生を送る会を実施しました。5年生が中心となり、企画から進行まですべてリーダーとなって行いました。全校児童が6年生に感謝の気持ちを伝えた温かい会となりました。



【お知らせ】

2月28日に発売された雑誌「pen」（CCCメディアハウス発行）に、五城目小学校が掲載されています。

※県教委から保護者の皆様から次のことのお知らせするように連絡がありました。内容は、「携帯情報端末やパソコンで教職員と児童生徒がメールやSNS等でのやりとりをすることは禁止とすること。（災害時や緊急連絡等、やむを得ず校長が指示した場合は除く。）」です。よろしくお願いします。